

## ごあいさつ

第6回目の本公演として、モーツァルトの名作「魔笛」を上演いたします。今回は新しく地域の若手音楽家も迎え、一段とパワーアップした内容でお届けいたします。

明石弦楽オペラ会は、2019年に地域の音楽家で結成し、これまでにモーツァルトの「魔笛」「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」、ドニゼッティ「愛の妙薬」を「弦楽四重奏伴奏」という世界的に珍しい形態で上演して参りました。世界で一番愛されて止まないオペラを、是非この特別な編成でお楽しみください♪

私たちは「明石から世界へ」を合言葉に、この新しい公演形態を発信してゆくと共に、2024年11月に市内3校で魔笛を分かりやすくアレンジした芸術鑑賞会を行うなど、新しい活動に取り組んで参ります。

最新情報やチケット予約はこちらから!

明石弦楽オペラ会ホームページ  
http://akashiso.main.jp/



## 登場人物関係図



## 物語のはじまり

とある国の王子タミーノは森をさまよい大蛇に襲われてしまいます。間一髪の所で助けに入ったのは夜の女王に仕える3人の侍女たち。

侍女たちはタミーノに女王の娘パミーナの肖像を見せ、タミーノはパミーナの美しさに一目惚れをしてしまいます。パミーナが悪魔ザラストロに連れ去られたと聞き、居合わせた鳥刺しのパパゲーノと共に救出へと向かいます。

ザラストロが留守の間に脱走を試みたパミーナは、運悪くザラストロの手下、モノスタスに捕まてしまいます。そこへタミーノとはぐれてしまったパパゲーノが現れ、その奇抜な姿にモノスタスは驚き逃げ出してしまう。

王子タミーノが助けに来ていることをパパゲーノから聞き、希望を抱くパミーナ。

一方、タミーノは不思議な童子たちに導かれ、ザラストロがいるという神殿へと足を踏み入れます。そこで現れた僧侶に、「ザラストロは悪人ではない、お前は夜の女王に騙されているのだ」と告げられ、混乱するタミーノでしたが、魔法の笛の導きにより再び歩みを進めます。

ようやくタミーノはパミーナを見つけ出し、お互いに惹かれ合う2人。しかし、そこへモノスタスが戻り、更にはザラストロまでもが現れて…

モーツァルトの洗練された美しい音楽と共に、幻想的な物語をどうぞお楽しみくださいませ。

## オペラが初めての方へ

### 「オペラ鑑賞」は日常から抜け出し 物語の世界に入り込む素敵なひととき

普段着・手ぶら・事前予約も不要で、お子さまも含め誰でも気楽に間近に楽しめるオペラです! 歌詞もセリフも全て日本語で分かりやすく、面白い場面では笑ってもOK! 映画やお芝居を観る気軽さでお越しくくださいませ♪

## 会場アクセス

### 公共交通の場合

JR・山陽 明石駅より  
徒歩15分

山陽 人丸前駅より  
徒歩10分

### お車の場合

① 明石市役所駐車場  
明石市中崎1-5-1

② 中崎展望広場駐車場  
明石市中崎1-6-11  
どちらも1時間100円

### 地図QR



Google マップ

